

## 本日の会議の取りまとめ

令和元年 10 月 18 日

本日の会議での議論について、以下のとおり取りまとめる。

#### <東京都・組織委員会>

- ・ 今年の夏は、大会本番並みの目標を掲げて交通対策の試行を行い、一定の交通量削減が図られたが、削減目標に達しておらず、また大会本番時には大会関係車両等の台数が上乘せされるため、さらなる削減が必要となる。
- ・ そのため、交通量削減への経済界や市民の協力の輪をさらに広めていくほか、首都高の料金施策の実現に向けた取組や交通規制について総合的に対策を進めていく。
- ・ 経済界に対しては、セミナーや個別相談会の開催等により、きめ細かな情報提供を行い、大会に向けたアクションプランの策定を促すとともに、策定にあたっての個別支援を強化していく。また、大会期間中の工事車両等の削減のため、都庁等発注工事の実施時期等の調整についても取り組んでいく。
- ・ 併せて、会場周辺の交通対策についても最新の情報を広く発信していく。

#### <経済界>

- ・ 各経済団体等は所属企業に対して、大会本番時の交通量削減への積極的な参画・協力を働きかけるとともに、大会に向けたアクションプランの策定をさらに働きかけていく。
- ・ 特に物流については、荷主と物流事業者が連携し、サプライチェーン全体で交通量削減に向けた取組を強化していく。

#### <政府>

- ・ 交通量削減に向けた経済界に対する呼びかけや、自ら率先したテレワーク等の取組を進めるとともに、状況に応じた交通規制の実施につき検討を進める。また広報についても協力して実施する。
- ・ 関係省庁は都と連携し、その所管業界に対して積極的な協力を呼びかけていくが、特に荷主や物流事業者に対して、荷量の抑制、分散、平準化等の取組に向けた働きかけを強めていく。また、大会期間中の工事車両等の削減のため、国等発注工事の実施時期等の調整についても取り組んでいく。